

極低出生体重児とその保護者を対象とした親子プログラムに関する研究

当院では、下記のように研究を実施しております。本研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り、愛育病院倫理委員会の承認をもとに、個人情報を持定できない形で行っています。しかし、該当する方が情報の使用を望まない場合は、これを拒否することが可能です。

【研究課題名】

極低出生体重児とその保護者を対象とした親子プログラムの取り組み
－ 多職種による退院後の早期支援についての検討 －

【研究の目的】

保護者の参加動機やニーズを把握するとともに、活動内容の評価を行い、多職種による育児支援や早期支援の効果と今後のあり方を検討することを目的としています。

【本研究の意義】

極低出生体重児の保護者のニーズを調査するとともに、「子どもや子育てに対する気持ち」に関するアンケートから、育児不安や育児困難感を分析することで、極低出生体重児の親子に対する支援に関する示唆を得ることができると考えます。また、退院後の極低出生体重児とその保護者への育児支援・早期支援の充実につながることを期待しています。

【研究対象】

愛育病院において、2015年10月から2018年3月までに「あかちゃんと遊ぼう会」に参加の子どもとその保護者です。

【研究の方法】

初回参加時と最終参加時のアンケート、開催記録などをもとに、集計と分析を行います。

【個人情報保護について】

本研究において用いられる情報の管理は、記号化、数値化などの方法をとることにより、個人が特定されないよう十分に配慮し、愛育病院にて厳重な管理のもと保存されます。収集する項目は、アンケートの回答・在胎週数・出生体重・修正月齢・参加回数などの情報です。研究終了後には紙媒体のデータは破棄して、情報の流出を防止します。研究結果は、個人が特定できない形式で学会等にて発表されます。

【参加拒否の自由】

研究参加の拒否は自由であり、いつでも参加の撤回が可能です。それにより不利益は発生しません。参加拒否をご希望される場合は、下記にご連絡ください。

以上、ご質問や不明な点があれば、下記までお尋ねください。

〈実施責任者〉

総合母子保健センター 愛育病院 看護部長 小松 佐紀

〈実施分担者〉

総合母子保健センター 愛育病院 保育士 小野 鈴奈

愛育クリニック 臨床心理士 安藤 朗子

お問い合わせ先

総合母子保健センター 愛育病院

看護部長 小松 佐紀

〒105-8321 東京都港区芝浦1丁目16番10号

電話：03-6453-7300(代表) / ファックス：03-6453-7301